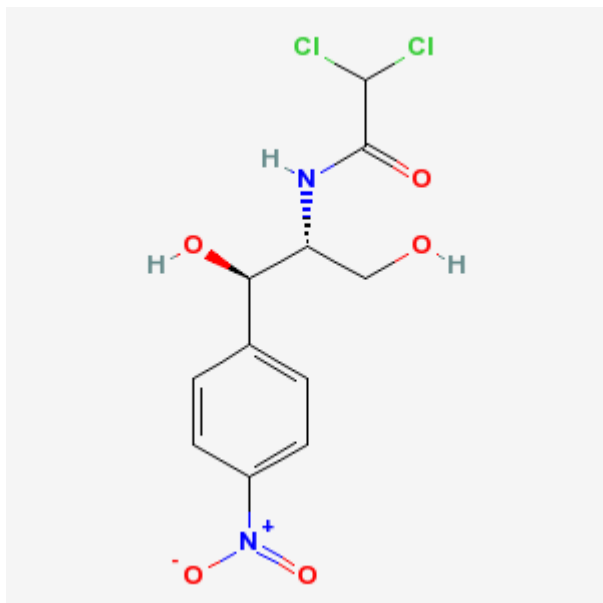


クロラムフェニコール

タンパク質の翻訳を阻害する抗生物質。リボソーム50SサブユニットのA部位に結合し、ペプチジルトランスフェラーゼ活性を阻害する。原核細胞も、[クロラムフェニコールアセチルトランスフェラーゼ](#) (IPR001707) によって耐性を得る。

Molecular Weight	323.129g/mol
Molecular Formula	C ₁₁ H ₁₂ Cl ₂ N ₂ O ₅
XLogP	0.7



ストック調製法

1. クロラムフェニコール 1.5gをメタノールに溶解し、50mLに。
2. 1mlずつバイアルに分注し、-20°Cで保存。
3. 使用する時に、培養液1Lに対して1mL (1バイアル)を加える。

ストック濃度	使用濃度
30mg/mL	30 <input checked="" type="checkbox"/> g/mL

リンク

- [抗生物質](#)
- [Wikipedia - Chloramphenicol](#)
- [クロラムフェニコール](#)

[抗生物質](#), [化学構造](#), [調製法](#)

From: <https://bio.edu-wiki.org/> - BioWiki

Permanent link: <https://bio.edu-wiki.org/%E3%82%AF%E3%83%AD%E3%83%A9%E3%83%A0%E3%83%95%E3%82%A7%E3%83%8B%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%AB>

Last update: 2013/06/09 18:08

